

会 議 録

会議名	平成28年度 第2回印西市子ども・子育て会議
開催日時	平成29年3月23日(木) 午後2時00分から午後3時05分まで
開催場所	印西市役所4階41会議室
出席委員	西村 信会長、貝塚 有紀恵委員、横山 賢一委員、古賀 一人委員、岩井 基委員、石井 秀昭委員、塩田 幸子委員、塚田 昌幸委員、片岡 一郎委員 計9名
欠席委員	梅元 妙子委員、小谷 博子委員 計2名
出席職員等	[事務局] 保育課 田口 光浩、黒田 学、泉田 隆之、杉森 俊彦、小森谷 幸一 [関係課] 子育て支援課 鈴木 悦子、田久保 正樹 学務課 坂木 武伸、渡邊 義規、岡本 光世
傍聴者	1名
会議次第 議 題	1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 協 議 等 (1) 平成29年度における保育園保育料(月額)(案)について 【資料1】 (2) 平成29年度における私立幼稚園利用者負担額(月額)(案)について 【資料2】 (3) そ の 他 4. そ の 他 5. 閉 会
配布資料	・平成28年度 第2回印西市子ども・子育て会議 会議次第 ・【資料1】平成29年度における保育園保育料(月額)(案)について ・【資料2】平成29年度における私立幼稚園利用者負担額(月額)(案)について

会議概要・審議経過

1 開会

新規委嘱委員の紹介：第4号委員 塩田 幸子

2 会長あいさつ

西村会長からのあいさつ

3 協議等

(1) 平成29年度における保育園保育料（月額）（案）について

○事務局より説明

- ・保育園保育料（月額）（案）について説明

○質疑

【塚田委員】 資料1の2ページ2の②のひとり親世帯の考え方は、国の考え方と同様か。

【事務局】 国と同様です。

○協議結果

一同了承

(2) 平成29年度における私立幼稚園利用者負担額（月額）（案）について

○事務局より説明

- ・私立幼稚園利用者負担額（月額）（案）について説明

○質疑

【古賀委員】 資料が私立幼稚園利用者負担額となっているが、これは、子ども子育て支援新制度の私立幼稚園と認定こども園であり、印西市の私立幼稚園は新制度に移行していない為、この資料ではわかりにくいのではないかと。「新制度の」と但し書きを加えるなどした方がよかつたのではないかと。

事務局の説明で、第3階層の利用者負担額を国の基準額の85%で算定したとあったが、現行では、第3階層の利用者負担額は国の基準額の85%で算定していなかったということか。

【事務局】 現行も、第3階層から第5階層までの利用者負担額は国の基準額の85%で算定していた。

今回の改正で、国がさらに第3階層のみ利用者負担額を軽減したため、それに合わせて、印西市の第3階層の利用者負担額も改正後の国の基準額の85%で算定したものである。

【議長】 私も、私立幼稚園の利用者負担額というだけではわかりにくい気がする。

【事務局】 この利用者負担額は、子ども子育て支援新制度の私立幼稚園と認定こども園の利用者が対象なため、普通の私立幼稚園の利用者にはわかりにくいと思う。

これから気をつけたい。

【塚田委員】 保育園の資料では、ひとり親世帯等という表現で、幼稚園の資料では母子世帯等という

表現だが、これは何か意味があるのか。

また、在宅障害児（者）のいる世帯も含まれているが、この確認はどのように行っているのか。ここが漏れて落ちてしまう可能性があるのではないかと懸念されたので。

【事務局】 国の基準に基づいているもので、意味合いは同じである。

【塚田委員】 所管庁の違いによるものなのだろうか。特に違いが無いのであれば、同じ資料に載せる場合言葉を統一した方がわかりやすいのではないか。

【事務局】 はい。

【片岡委員】 私立幼稚園で対象者ほどの程度か。これにより予算はどの程度増えると試算しているのか。

【事務局】 保育園では、今回の①と②の変更の対象者は42人。月額85,850円減となり、年額は12月を乗じた額が減となる。

幼稚園は、印西市には新制度の私立幼稚園が無いため対象者はいない。認定こども園が平成29年度4月1日に2園、7月1日に1園開園するので、対象者の数は未定である。

○協議結果

一同了承

(3) その他 特になし

4 その他

○片岡委員より『平成29年度「子ども子育て支援新制度」予算案から見えるもの』について

○事務局より連絡事項等

- ・子育て支援課より新規事業「産後ケア事業」について説明。
- ・委員報酬について説明。

5 閉会

平成28年度第2回子ども・子育て会議の会議録は事実と相違ないことを承認する。

平成29年3月27日

子ども・子育て会議委員

西村 信

子ども・子育て会議委員

岩井 基